

報告事項工

美術常設企画展示「橋本興家「日本の城」」の開催について

美術常設企画展示「橋本興家「日本の城」」の開催について、別紙のとおり報告します。

平成23年1月14日

鳥取県教育委員会教育長 横濱純一

美術常設企画展示「橋本 興家「日本の城」」の開催について (併設：新収蔵品コーナー)

| | | |
|---|-------|--|
| 1 | 展覧会名 | 美術常設企画展示 橋本 興家 「日本の城」 併設：新収蔵品コーナー |
| 2 | 会 期 | 平成23年2月3日(木)～2月27日(日) 休館日：2/7、14、21 |
| 3 | 会 場 | 鳥取県立博物館 2階 近代美術展示室 |
| 4 | 主 催 | 鳥取県立博物館 |
| 5 | 観 覧 料 | 常設展示の入館料 一般180(150)円 ()は20人以上の団体 |
| 6 | 概 要 | 八頭郡船岡町(現八頭町)出身の版画家・橋本興家(はしもと・おきいえ 1899(明治32)年～1993(平成5)年)は、多色摺木版画の特質を生かした「日本の城」「日本の庭」「大山」「砂丘」「富士」「花」等の連作で知られているが、特に「日本の城」シリーズは自身のライフワークとして全国に点在する日本の城を取材し制作し続けた。本展では、当館が所蔵する100点近い橋本作品の中から「日本の城」シリーズを中心に展示し、簡潔で力強い刀さばき、洗練された色彩と摺りで表現された橋本興家の多色摺木版画の魅力を紹介する。また、同室に新収蔵品コーナーを設け、平成21年度収集した植田正治、濱田台兒などの作品を併せて展示紹介する。 |

1 展示構成と展示作品

橋本 興家 「日本の城」

- ・「日本の城」シリーズ 22点
- ・「日本の庭」「砂丘」「大山」「富士」「花」の各連作の代表的な作品 6点

新収蔵品コーナー (平成21年度に収蔵した作品)

- ・植田正治の写真、濱田台兒の日本画、伊藤正雄の洋画等 18点

2 関連事業

ギャラリートーク(当館学芸員による展示解説)

日 時 平成23年2月12日、26日(土) 午後2時から

場 所 展示会場(近代美術展示室)

参加無料(但し、入館券が必要)